

新型コロナ自宅療養者等支援活動

新型コロナ感染症の拡大が長期化し、家庭内感染も増加傾向にあります。その中で医療機関への入院が困難で、自宅療養者や自宅待機者も増加しており、沖縄県からの療養者への支援に時間を要している状況もあるようです。

豊見城市社会福祉協議会では豊見城市と連携し、新型コロナ陽性者または濃厚接触者となり自宅で療養しており、親族・知人から支援を受けることが困難な方に対し、必要な食料品などの物資を「ささえあい福祉銀行」から提供します。

対象者

豊見城市民で親族等からの支援を受けることが難しい方で、次の(1)、(2)、(3)に該当する方

- (1)新型コロナ感染症陽性者の方で、沖縄県の配食サービスの申し込みをしている自宅療養または自宅待機中の方
- (2)陽性者本人に同居家族はいるが、同居家族が要介護者などにより支援が困難な方
- (3)親族・知人からの支援を受けることが難しいまたはインターネット通販などの利用が難しい方

自宅療養中で食料・生活用品にお困りの方はお問い合わせください。



ふれあいネットワーク

社会福祉
法人

豊見城市社会福祉協議会

〒901-0212 豊見城市字平良467番地4

TEL:098-856-2782 FAX:098-856-2774